



ペット用品に関連する試験のご紹介 Part2

今回は数多くあるペット商品の中で、ペットカートの試験についてご紹介いたします。
ペットカートは、様々なタイプが販売されており、利用することでペットを危険な目から避けたり、ペットカフェやペットイベントへの参加も可能になります。また、歩行が困難なペットに使用したり、災害時に備えて使用・購入を検討される方も増えています。



ペットカートにはこんな試験があります！



走行耐久性試験

走行耐久性試験 SG CPSA 0075 (シルバーカーの走行耐久性) 準用

- 使用中の段差等の衝撃によりキャスターやドハンドル等に使用上支障が生じないか確認する試験

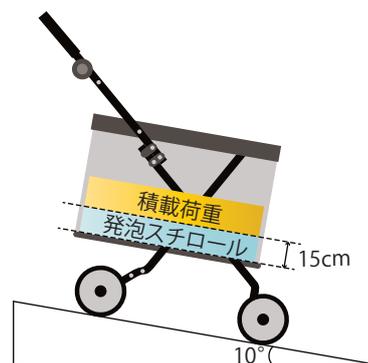
試験方法	試験基準
前輪を段差のついたドラム上に載せた状態で保持し、ドラムを100rpmの速度で回転させる。最初の10分間はハンドルに力を加えず、バックに重りを入れない状態でドラムを回転させ、固定用ロックに緩みがないことを確認する。 次にハンドルに合計100Nの力を加え、バッグ内には載荷重相当の重りを入れて、ドラムを連続60分間回転させた後、変形等について目視及び触感により確認し、引き続き後輪も同様の方法により確認すること。	固定用のロックに緩みがなく、各部に破損、外れ及び使用上支障のある変形がないこと。



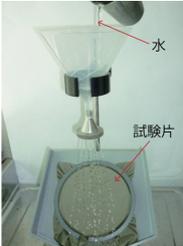
安定性試験 SG CPSA 0014 (ショッピングカート安定性) 準用

- 道路等の傾斜により転倒しないか確認する試験

試験方法	試験基準
10°に傾斜した台の上にペットカートを置き、バッグ内に発泡スチロールを均等に約15cmの高さになるように入れ、その上に積載荷重(最大積載質量)相当の重りを均等に入れ、前後左右の各4方向で転倒しないことを目視で確認する。この時、ハンドルの高さ調節が可能なものにあつては最大高さに調整し、ハンドルの向きが変えられるものは最も後方に調整すること。	転倒しないこと。



生地(側地)試験 ●使用している生地(側地)の強度や色落ちを確認する試験

縫目強さ	はっ水度試験	染色堅ろう度	その他
製品の縫目が中央となるように採取し、縫目の上下の位置を掴んで引っ張ります。 	雨や水をはじく加工をしている生地です。実施します。 	洗濯堅ろう度、摩擦堅ろう度、水堅ろう度、変色や移染のしやすさを確認します。 	・抗菌性 ・消臭性 ・防汚性

- その他、商品の仕様方法や、形態に合わせて試験をご提案させていただきます。ぜひ、ボーケンにご相談下さい!!

- No.283「ペット用品に関連する試験のご紹介」Part1はこちらを [CLICK](#)

上記の内容についてご不明な点等ございましたら、こちらまでお問い合わせください。

●東京生活用品試験センター
TEL:03-5669-1382
FAX:03-5669-1387

●大阪生活用品試験センター
TEL:06-6577-0124
FAX:06-6577-0126

